

令和6年4月 報道機関との定例懇談会 要旨

1 日 時 令和6年4月2日(火)13:00~14:00

2 会 場 市長応接室

3 参加者 報道機関11社、市側

4 懇談の概要

(1) 情報提供項目

人事異動者の紹介後、久慈市認知症高齢者等事前登録事業のほか、やませ土風館16周年感謝祭やいわて北三陸開業1周年などの各種イベントを市長からお知らせした。

(2) 記者との質疑応答

1周年を迎えるいわて北三陸について

記者 当初想定していた年間の目標値と実績値を教えてください。また、今後ハード整備の予定はあるかお聞きしたい。

市長 三陸沿岸道の全線開通で八戸がさらに近くなり、魅力のある場所作っていかないと、通過点になりかねないという危機感があった。自動車道を降りてもらわないと、久慈市のみならず圏域の観光も始まらないという共通認識のもと、立地条件も考慮して久慈北インターに設置した。また、子どもにも楽しんでもらえれば滞在時間も長くなるので、屋内に遊具設置やポケモン公園の誘致にも取り組み、大きな魅力の発信材料となったと感じている。

年間目標の来場者105万人、買物者29万人に対し、3月末の実績で、来場者97万2千人、買物者28万9千人で、概ね想定どおり利用者数と考えている。ハード整備は三陸国道事務所との調整も必要なため、当面は屋外イベントの工夫に取り組んでいきたい。

今後も、利用者の声を聞きながら、広域の道の駅の特徴を生かした地域の産直品や品ぞろえの見直しを行い、変化にとんだ施設運営に取り組んでもらい、観光客が地域に波及するよう臨んでいきたい。

地震被害について

記者 今朝の地震で人的被害はなかったと聞いているが、余震も懸念される中、改めて市民に呼びかけ等あればお聞きしたい。

記者 市で把握している建物被害があればお聞きしたい。

市長 山根町深田で50センチメートルほどの落石があり、消防団に対応いただいた。また建物被害は、市内の一般住宅で壁と柱の被害が1件ずつと、小学校2校の窓ガラスにヒビが入ったとの報告を受けている。日本海溝・千島海溝など、次の地震に備えるため、市民の皆さんには避難訓練など様々な協力をいただいている。地震はいつ来るか分からない。自分でできる対策として、非常時の備えや家具のストッパーの整備などをお願いしたい。

認知症高齢者等事前登録事業について

記者 新規事業か既存事業の再周知なのか、経緯などもお聞きしたい。

記者 県内で実施している自治体があれば教えてもらいたい。また、久慈市の認知症の人数も併せて教えてもらいたい。これからの取り組みや課題についてお聞きしたい。

市長 警察など関係機関との意見の場で事業の検討となり、4月1日の開始に至った新規事業。医療機関等へは既に周知したところ。当市で把握している県内での実施自治体は、釜石市、奥州市、盛岡市、洋野町の4市町。事業の対象者は、要支援1及び2の560名、他の対象者も含め計600名程度と捉えている。認知を広げるため、介護事業者とも連携しながら制度の周知を図っていききたい。

防災無線について

記者 高齢者の方などが行方不明になった場合のアナウンスについてはどのように行っているのかお聞きしたい。

記者 防災無線で行方不明者を放送した令和5年度の件数をお聞きしたい。

市長 警察からの要請に応じて行方不明者の捜索を防災無線で放送している。令和5年度は6件放送した。

津波非難計画・訓練について

記者 前年度に策定された「津波避難計画」について、①避難目標地点の明示方法（看板やステッカーなど）はどんな方法を採用することになったのか。②地点数は、昨年11月の訓練実施後から変更はあったのか。③計画策定後、内容について引き続き検討している事項があるか、あればどんな項目を検討しているのか、3点お聞きしたい。

市 ①避難目標地点の明示方法は、市民のほか観光客や外国人が見ても分かりやすいように、こういった看板を設置する予定としている。自主防災組織から設置場所の意見も聞きながら、9月1日の防災の日頃までに完了したい。②訓練実施後の地点ヶ所の変更は現在行っていない。③自動車での避難場所や避難ビルの検討を行う予定である。

市役所新庁舎

記者 計画策定や着工時期について何らかの目標があればお聞きしたい。

市 スケジュールは現在未定。財源の確保も含めながら、全体の工程を今後検討していきたい。

以上